



難波っ子

令和5年度8・9月号

尼崎市立難波小学校

校長 難波佳代子

笑顔あふれる2学期に

新型コロナウイルス感染症が5類となって今まで通りの生活が戻ってきましたが、地球温暖化による気候変動の影響からか、日本中が大雨や極暑の夏となりました。台風による災害や猛暑による熱中症など自然の猛威に対策が必要でした。まだまだ猛暑が続く中ですが、2学期がスタートし、心も体も一回り大きくなった子どもたちの元気な声が学校に戻り、活気にあふれています。子どもたちの笑顔に元気をもらいます。

2学期は体育大会や図工展、尼崎市の連合体育大会や音楽会、更に自然学校や遠足・社会見学など各学年においても様々な行事が計画されており、子ども達の活躍の場が沢山あります。この数年間の感染症・熱中症対策による制限のある生活で体力・免疫力が落ちているなど感じることもあります。子どもたちの現状を把握しながら、教育目標実現のために心づくり・体づくり・学びづくりに取り組んでいきます。ご家庭でも引き続きお子さんの健康管理と励ましをいただくとともに、教育活動へのご理解ご協力をよろしく願います。

さて、この夏休みに、日本舞踊飛鳥流三代目家元の飛鳥左近さんの講演を聴く機会がありました。左近さんは歌舞伎俳優 市川右團次の妹で、幼少の頃から世界各国で日本舞踊の公演・アイドルグループ SnowMan の振り付けをはじめテレビドラマや舞台の振り付けや所作指導など、グローバルで多様な活動をされています。日本舞踊は伝統が引き継がれた古典的な踊りですが、所作や心構えなど現代のダンスにつながる踊りの基本なのだとわかりました。日本舞踊を初めて生で観たのですが、日本の古典的な音楽が流れると思いきや、中島みゆきさんの「糸」に合わせて舞を披露されました。体の動きと目線・手の動きである奥深い歌詞を表現され、引き込まれました。左近さんの「自分がどんな風に生きてきたか、踊りには人間としての部分が出る」「芸術は人格と一体」と言う言葉通り、踊りがうまいだけでなく、彼女の今を大事にし誠実に生きてこられた姿が踊りから溢れて、胸にくるものがありました。お話の中で大事にされている考えが4つ。①忍耐と努力②相手の立場になって物事を考える③今を大切に生きる④諸行無常。彼女の考えや生きざまに触れ、自分自身を顧みる良い機会となりました。更に、芸術・文化に携わっている方の話には現代社会そして教育を見つめ考えるヒントがたくさんありました。「文化交流が世界平和への近道である」「人間の心を芸術文化は表現している」など、心に響くたくさん言葉。広い心と視野で世界をそして人間をとらえ、人との出会いを大切に芸術・文化を通してよりよい社会を作っていこうと取り組まれていて感銘を受けました。理不尽な事件や争い・まだまだ人権が守られていない現代社会の中で、人とつながる豊かな心・争いのない平和な社会・多様性を認め合う社会を形成していくために芸術・文化がいかに必要かを学びました。

教育現場では、何ができるのか。人と人とのつながりを大切にして、主体性・多様性・協働性をどのように育成していくかが大きな目標だと感じました。日々の授業だけでなく、2学期は行事の中でも、体験学習で本物に触れる・友達と協働しながら体を動かし表現する・芸術文化に触れ感性を養い表現する機会をたくさん設定していけたらと考えています。左近さんの締め言葉「いかなる時も希望の微笑みを忘れない」、笑顔あふれる学校にしていこうと思いました。

8月 行事予定							
25	金	始業式	放無	29	火	夏休み作品展(保護者) 自然学校説明会(5年)	放無
26	土			30	水		放無
27	日			31	木		放無
28	月		放無				
9月 行事予定							
1	金	給食開始		16	土		
2	土			17	日		
3	日			18	月	敬老の日	
4	月	身体測定(1年) 集金振替日		19	火	集金再振替日	
5	火	身体測定(2年)		20	水		放無
6	水	身体測定(3年) 委員会活動	放無	21	木		放無
7	木	身体測定(4年) 代表委員会		22	金		放無
8	金	身体測定(5年) 地区児童会	放無	23	土	秋分の日 体育大会	
9	土			24	日	体育大会予備日	
10	日			25	月	代休日	
11	月	身体測定(6年)		26	火	現金集金日	
12	火			27	水		放無
13	水		放無	28	木		
14	木			29	金		
15	金			30	土		
※放無…全学年で放課後学習がない日です							

《10月の主な行事予定》

- 11日(水) 連合体育大会(6年)
- 17日(火) 就学時健康診断
- 23日(月)～27日(金) 自然学校(5年)

